



新年明けましておめでとうございます

新しい年を迎え、令和6年(2024年)がスタートしました。今年はオリンピックイヤーの年でもあり、スポーツを通じて世界中が大いに盛り上がるのが期待されています。本年も昨年同様に野谷小学校へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

今年のお正月は寒さも緩み、過ごしやすかったのではないのでしょうか。ご家族皆様で、穏やかな新年を迎えられたことと思います。しかし一方で、能登半島を中心として地震による揺れや津波による

家屋の倒壊や火災、それに伴う人的・物的に甚大な被害が出ていたり、考えられないような飛行機の事故が発生したりと、年始から心を痛めるような出来事も起こっています。被害の状況は想像だにしない状況ですが、少しでも早く元の生活に近づくことができると祈るばかりです。

さて、今年は「辰(たつ)年」です。辰年は、十二支の中で、唯一実在しない想像上の神秘的な生き物であり、非常に縁起の良い神聖な生き物とされています。今年の辰年は甲辰(きのえたつ)と言われ、昨年まで努力してきたことが実を結んで成功する年、またさらなる努力をすることで、成功にスピード感をもって近づける年になるそうです。(諸説あるなかから取り上げてみました。)子どもたちにとって、今年一年が、努力したことが実を結ぶ充実した一年なることを願っています。

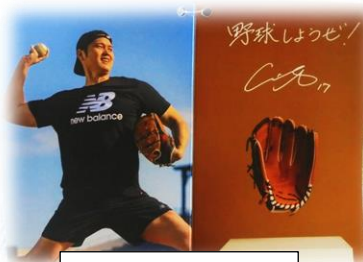
ちなみに辰年生まれで有名なのは…竹中半兵衛(戦国武将)、尾崎紅葉、横山大観、大原孫三郎、芥川龍之介、渥美清、ブルース・リーなど。野谷小学校では平成24年生まれの5・6年生が辰年生まれですね。



吉備津神社の奉納絵馬

野球しようぜ！

アメリカ大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が国内のすべての小学校に3つずつ寄贈してくださいました。新聞報道等でも紹介されていますが、今回寄贈されたのは右利き用2つ(サイズ違い)と、左利き用1つの計



メッセージカード



3つ。全国約2万校に約6万個が順次送られています。大谷選手の「野球しようぜ」という思いを大切に「飾る」だけじゃなく、「使う」ということを大切にしたいと思います。子ども達が楽しくキャッチボールをしている姿を想像しての粋な計らい。様々なスポーツにふれる上でもよい機会となればいいですね。左利きが一つある理由も知れば、さらに大谷選手の人となりも伝わってきます。

参観日においでください。<1月18日(木)>

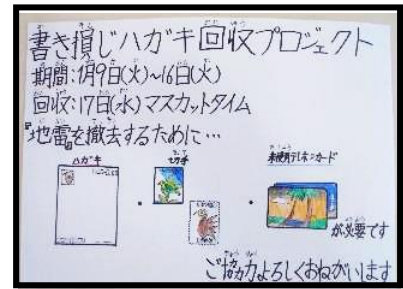
3学期には2回の参観日が予定されています。少し早く来ていただき、昼休みや掃除時間の子どもたちの様子も見ていただければと思います。参観授業とはちがう面が見られることもあります。詳しくは12月に配付した文書をご覧ください。なお、令和6年度から、新1年生と新4年生に準備をしていただきます給食エプロンの見本(学校で購入される場合)を展示する予定です。6年生は香和中学校の制服採寸も予定されています。

<1月~2月上旬の予定>

1月1日	月	元日	閉庁日	冬休み
2	火			
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	成人の日		
9	火	3学期始業式 スクールカウンセラー来校		
10	水	香和中学校区あいさつ運動の日 給食開始 集金引き落とし日 身体測定(上)		
11	木	身体測定(下) 下校指導15:00~ ALT来校		
12	金			
13	土			
14	日			
15	月	TV朝会 一斉下校15:00		
16	火	代表委員会		
17	水			
18	木	ALT来校 参観日(5校時) 6年生制服採寸(6校時) 一斉下校14:50~		
19	金	出前授業(4年生:5・6校時)		
20	土			
21	日			
22	月	一斉下校15:00		
23	火	業間ジョギング(~1/26) スクールカウンセラー来校		
24	水	野谷っ子集会 給食週間(~1/30)		
25	木	ALT来校		
26	金	クラブ		
27	土			
28	日			
29	月	ふれあい相談日 一斉下校15:00		
30	火			
31	水			
2月1日	木			
2	金	委員会		
3	土	地域協働学校運営協議会		
4	日			
5	月	TV朝会 一斉下校15:00		
6	火	新一年生入学説明会		

集めています。はがき・テレカ等

みらいの学習(総合的な学習の時間)で、6年生が主体となり全校で「書き損じはがき回収プロジェクト」に取り組んでいます。2学期にNPO法人ハートオブゴールドの方に来ていただいた出前授業でカンボジアの現状について学び、自分たちにできることはないかと考え進めることになりました。おうちに眠っている書き損じはがきやテレホンカード、切手などありませんでしょうか。1月16日(火)まで回収を行っていますので、是非ご協力ください。年賀状の季節ですので、「失敗した!」というものがあれば、お願いします。



一部の遊具の撤去等について

安全面等から3学期に登り棒と遊び山の滑り台の撤去し、登り棒の新設を行う予定です。工事のため使えなかったり、トラック等が出入りをしたりすることになります。しばらくの間遊ぶことはできませんが、新しい遊具ができるまで我慢です。

給食週間

給食がどのようにして始まったのか、給食はどのように作られているのか、給食ビンゴや栄養の話、地産地消ソング...楽しみながら給食について考えます。標語や絵にも取り組みます。

ちょっと一息
学校クイズ!



児童昇降口の入口の柱にある赤い木札です。半分にすると白になります。さていったいどんなときに使用するものでしょうか? ヒントは「雨」です。赤の場合子どもはがっかりです。

<前回の答え>

校長室の壁にかかっています。いつも見張られているような感じも...。知恵の神として知られているようです。

12月の学校（子ども）の様子をダイジェストで紹介(主なもの)

○野谷認定こども園との交流（12/1・1年生）

野谷認定こども園の年長さんと1年生が秋にちなんだおもちゃで交流をしました。昨年度までは、新型コロナウイルス感染症で直接交流ができず、おもちゃと紹介ビデオでの間接的な交流になっていました。今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に下がったことや、他の感染症も落ち着き日程調整をすることができたので、招待して直接交流をすることができました。短い時間でしたがとても楽しそうでした。お兄さんお姉さんとして大活躍でした。



○人権週間の取組（絵本の読み聞かせ・あったかハートの木）

12月6日から13日までの間、本校の人権週間として様々なことに取り組みました。今回はその中から二つ紹介します。まず一つ目は絵本の読み聞かせです。「人それぞれにいいところがあるよ」というお話で、山田先生が「ええところ」という絵本の読み聞かせをしました。山田先生は関西出身ということもあり、内容もさることながら、本場の関西弁ということもあり、聞いていて心がホックリしました。

もう一つは「あったかハートの木」です。友達に感謝したいこと、うれしかったことなど友だちのよいところを見つけ、ハートの紙に書いて台紙に貼っていきました。各クラスでハートがいっぱいの木が出来上がりました。



○餅つき（12/6・3年生）

毎年恒例の「餅つき」がありました。「野谷をこよなく愛する会」の皆さんにお世話になるシリーズの一環として、大ピロティーで行いました。蒸し器でもち米を蒸し、石臼で杵を使ってぺったんぺったんとみんなでつきました。実際についたことのある子はほとんどおらず、慣れない手つきでしたが、協力してつきました。「まだまだー」「もう一回」「もっと」と声をそろえて大きな掛け声。つきたてのお餅はみんなで丸め、きなこやお醤油など思い思いの味付けでおいしくいただきました。



○放送室のバックパネル完成（12/14・放送委員会）

最近の記者会見やインタビューの場面で、背景に様々なデザインが出てくると思います。スポンサーだったり、自治体であればその自治体のマークだったり、アピールする絶好の場となっています。野谷小の放送委員が本校のアスコットキャラクターである「のだにん」をモチーフにバックパネルと制作しました。12月には大谷翔平選手の移籍について子ども新聞を読むというニュース番組も放送しました。見栄えもとても良いです。



○正月飾りづくり（12/15・3年生）

3年生の「米作り」に関わる総合的な学習の時間の出口であるお飾りづくり。早めに刈り取って保管していただいていた青々とした稲、裏白、稲穂を使って一人一つ作りました。「野谷をこよなく愛する会」の方から作り方を聞き、いざ挑戦。力もいりますし、細かい作業も必要です。「先生」に聞きながら一生懸命に作っている姿に感動しました。世界に二つとないオリジナルの正月飾りに大満足の様子でした。学校の正面玄関にも飾りました。



○野谷っ子集会（12/19・全学年）

2学期最後の野谷っ子集会がありました。今回も高学年のリードのもとにグループに分かれてロング昼休みを楽しみました。教室では「宝探し」をしているグループがありました。「リモコンがない」と低学年が一生懸命探していました。出てきたのかな？運動場や体育館ではドッチボールや鬼ごっこなどをしました。小さい子の面倒をよく見る野谷っ子です。



○社会を明るくする運動作文コンテスト

夏休みの課題として取り組んだ「第73回社会を明るくする運動作文コンテスト」において、6年生の梶原文子さんが「岡山保護観察所長賞」を受賞しました。岡山県内で小学生1名、中学生1名しか選ばれない素晴らしい賞です。作品は冊子に収められ、県内の学校等にも配布される予定です。素晴らしいですね。

○縄跳びシーズン到来

毎年冬になると縄跳びのシーズンがやってきます。ジャンプ台には列ができます。普段できないような技にも挑戦しています。二重跳び・二重あや・三重跳び・・・すごいです。